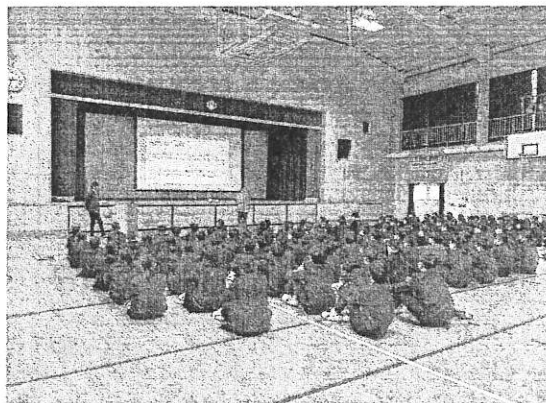


あと2ヶ月です。

1年生の生活も残すところ2ヶ月だけとなりました。新学期を迎え、学習面や部活動などいろいろな意味で一年の締めくくりにふさわしい2ヶ月にしたいものです。2年生となって後輩を迎える前に2年生としてふさわしい「自分作り」をしてください。今まで以上に皆さんの力を発揮してほしいと願っています。

中学生活の3年間は、とても早く感じるものです。この3年間は、人生の中でも、身も心も大きく成長する時期でもあります。今学べることは、何でも学んでやろうという気迫をもって生活してほしいです。中学校で学ぶことは、大人になり、自立していくための基礎・基本を培うためのものです。また、人として、暖かい心や思いやる心を感じ取り、身に付けることが必要です。人を思いやる心を大切に、学校生活を送っていきましょう。

職業講話



1月10日(金)、日刊スポーツのバファローズ番記者、大池和幸さんをお招きして職業講話が実施されました。

学生時代、大池さんはプロスポーツの仕事を目指していたが、当時はプロスポーツの選択肢は野球と相撲しかなく、スポーツ記者の仕事を選んだとおっしゃっていました。

また、記者の1日の予定や記事を書く際の注意点、取材選手との距離間など他者とのコミュニケーションで成り立つ仕事だということも学びました。

仕事に就いている人(就業者)の84%は「生活・家庭のため」に働いています。自分のなりたい職業で活躍できるように、保護者をはじめ、たくさんの大人から仕事についてお話を聞いてみましょう。

ドッチビー

1月17日(金)、小雪が舞うなか、球技大会が実施されました。3回対戦をし、2回戦では、1組の保護者も参加してくださり、熱戦を繰り広げました。

結果は、2組の勝利でしたが、10枚のフリスビーが舞う様子は圧巻でした。

次回は、2月14日(金)に1・2年生合同合唱コンクールが開催されます。入賞できるようにまずは歌をおぼえましょう。

